＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	匠のすまい　いわき
グループの名称	ID会
直近採択グループ番号	06-0057-0130

（グループ代表者）

代表者名	鈴木　正一　代表者印
代表者所属先	有限会社鈴勝建設
代表者所在地	福島県いわき市鹿島町御代字赤坂16-6
代表者電話番号	0246-38-8860

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社鈴勝建設
事務局担当者名	志賀　なおみ　印
事務局郵便番号	971-8146
事務局所在地	福島県いわき市鹿島町御代字赤坂16-6
事務局電話番号	0246-38-8860
事務局FAX	0246-38-8861
事務局担当者E-mail	suzukatsu-s@kba.biglobe.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	匠のすまい　いわき
２．グループの名称(必須)	ID会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0057-0130
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福島県いわき市、双葉郡 及び 茨城県北部
５．結成年(必須)	2004　年
６．グループ代表者名(必須)	鈴木　正一
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社鈴勝建設
８．グループ代表者所在地(必須)	福島県いわき市鹿島町御代字赤坂16-6
９．グループ代表者電話番号(必須)	0246-38-8860
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社鈴勝建設
１１．グループ事務局担当者名(必須)	志賀　なおみ
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	971-8146
１３．グループ事務局所在地(必須)	福島県いわき市鹿島町御代字赤坂16-6
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0246-38-8860
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0246-38-8861
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	suzukatsu-s@kba.biglobe.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	5	原木供給事業者が海外となる場合、必要とされる念書の期限内での入手が不可能であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	13	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	8	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	7	
Ⅵ．施工	8	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	福島県産材	福島県	県産木材証明制度	1	国内
	茨城県産材	茨城県	証明制度なし	1	国内

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	7	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	経験工務店においては長寿命型は2戸以上、高度省エネ型のうちいずれかで1戸以上の配分、未経験工務店においては長寿命型と高度省エネ型をあわせて1戸以上の配分とする。全工務店で経験可能となるよう配分する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	4	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外となる場合、必要とされる念書の期限内での入手が不可能であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
7	Ⅰ － 1	株式会社平木材市場		973-8403	福島県いわき市内郷綴町堀坂32	0246-26-1281
3	Ⅰ － 2	ノースジャパン素材流通協同組合		020-0024	岩手県盛岡市菜園1-3-6	019-652-7227
3	Ⅰ － 3	岩手県国有林材生産協同組合連合会		020-0024	岩手県盛岡市菜園1-3-6	019-626-7631
34	Ⅰ － 4	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
1	Ⅰ － 31	北海道森林組合連合会		060-0002	北海道札幌市中央区北二条西19-1-9	011-621-4293
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
7	Ⅱ － 5	株式会社荒川材木店		979-0142	福島県いわき市勿来町酒井北堺1	0246-65-7775
7	Ⅱ － 6	佐川材木店		970-0315	福島県いわき市永崎字町田18	0246-92-4913
7	Ⅱ － 7	株式会社正木屋材木店		972-8312	福島県いわき市常磐下船尾町古内133	0246-43-6006
7	Ⅱ － 8	株式会社ダイエイ		971-8122	福島県いわき市小名浜林城字下高田2-1	0246-58-2526
7	Ⅱ － 9	有限会社阿部屋木材店		979-0338	福島県いわき市大久町大久字板木沢90	0246-82-3648
3	Ⅱ － 10	株式会社ウッティかわい		028-2302	岩手県宮古市川井第6地割35	0193-76-2324
3	Ⅱ － 11	有限会社川井林業		028-2302	岩手県宮古市川井第2地割2	0193-76-2131
7	Ⅱ － 12	株式会社キクモク		972-8312	福島県いわき市常磐下船尾町杭出作170	0246-43-1234
33	Ⅱ － 13	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
5	Ⅱ － 14	二ツ井パネル株式会社		018-4211	秋田県北秋田市川井字横呑沢5-130	0186-78-2132
5	Ⅱ － 15	株式会社宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川大川字沖面195	018-875-2151
34	Ⅱ － 16	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
1	Ⅱ － 31	北海道森林組合連合会		060-0002	北海道札幌市中央区北二条西19-1-9	011-621-4293
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
7	Ⅲ － 7	株式会社正木屋材木店		972-8312	福島県いわき市常磐下船尾町古内133	0246-43-6006
7	Ⅲ － 8	株式会社ダイエイ		971-8122	福島県いわき市小名浜林城字下高田2-1	0246-58-2526
7	Ⅲ － 9	有限会社阿部屋木材店		979-0338	福島県いわき市大久町大久字板木沢90	0246-82-3648
34	Ⅲ － 16	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
7	Ⅲ － 17	カネハナ住材株式会社		971-8151	福島県いわき市小名浜岡小名字作前7-1	0246-54-4485
14	Ⅲ － 18	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4--33-1	045-521-6161
13	Ⅲ － 19	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
7	Ⅲ － 20	中井住宅木販株式会社		963-8401	福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字大塩228	0247-49-3161
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
7	Ⅳ － 20	中井住宅木販株式会社		963-8401	福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字大塩228	0247-49-3161
7	Ⅳ － 21	いわきプレカット協同組合		972-8326	福島県いわき市常磐藤原町斑堂126-31	0246-43-0043
3	Ⅳ － 22	けせんプレカット事業協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷27-2	0192-46-2757
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
7	Ｖ － 24	松原建築設計事務所		971-8102	福島県いわき市小名浜港ケ丘23-2	0246-52-0022	○	
7	Ｖ － 25	高木建築デザイン		971-8141	福島県いわき市鹿島町走熊字小神山63-301	0246-28-8721	○	
7	Ｖ － 26	絆建築設計		963-0111	福島県郡山市安積町荒井字年柄1-109	024-947-8440	○	
7	Ｖ － 27	ヨシダ住建設計事務所		979-0201	福島県いわき市四倉町字東3-31-4	0246-32-6974	○	
7	Ｖ － 28	有限会社江尻建築設計事務所		970-8025	福島県いわき市平南白土2-8-6	0246-21-5003	○	
7	Ｖ － 29	有限会社鈴勝建設建築設計事務所		971-8146	福島県いわき市鹿島町御代字赤坂16-6	0246-38-8860	○	
13	Ｖ － 30	ジャパン建材株式会社JKSC一級建築士事務所		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22 新木場ﾀﾜｰ10階	03-5534-3713	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							8	○	○
7	Ⅵ － 32	90846	株式会社Will House		974-8251	福島県いわき市中岡町６－７－２	0246-51-7441	○	
7	Ⅵ － 33	90881	株式会社森香工房		971-8182	福島県いわき市泉町滝尻字折返53	0246-88-7211	○	
7	Ⅵ － 34	90949	大喜建築有限会社		973-8404	福島県いわき市内郷内町堤田50－１	0246-26-2235	○	
7	Ⅵ － 35	90965	平田建築株式会社		970-0315	福島県いわき市永崎字馬落前64－１	0246-84-6862	○	
7	Ⅵ － 36	91033	有限会社鈴勝建設		971-8146	福島県いわき市鹿島町御代字赤坂16－６	0246-38-8860	○	
7	Ⅵ － 37	91057	有限会社江尻建築		970-8025	福島県いわき市平南白土2丁目8番地の6	0246-21-5003	○	
7	Ⅵ － 38	91044	有限会社フジシン		970-0221	福島県いわき市平下高久字川和久125－２	0246-39-3553	○	
7	Ⅵ － 39	90751	ヨシダ住建株式会社		979-0201	福島県いわき市四倉町字東3－31－4	0246-32-6974	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
VI. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
7	VI - 32	90846	株式会社Will House	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
7	VI - 33	90881	株式会社森香工房	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
7	VI - 34	90949	大喜建築有限会社	3 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
7	VI - 35	90965	平田建築株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
7	VI - 36	91033	有限会社鈴勝建設	20 戸	18 戸	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	
7	VI - 37	91057	有限会社江尻建築	5 戸	16 戸	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	
7	VI - 38	91044	有限会社フジシン	4 戸	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○		
7	VI - 39	90751	ヨシダ住建株式会社	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）匠のすまい　いわき	（地域型住宅供給対象地域）福島県いわき市、双葉郡 及び 茨城県北部
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）ID会	（結成年）2004　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0057-0130	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	太平洋に面しているため、塩害対策として防サビに対する性能性を重視し、樹脂サッシやステンレス金物を使用する。また、地震対策として耐震性を重要視し、筋かいと耐力面材を併用し、より強度確保を行う	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	日照時間が長い事と、夏、太平洋から吹く涼しい海風を利用目的とし、南側からの採光の取り入れと、天窓、壁面窓を工夫し、夏は涼しい風が通り抜ける様風通しを考慮した住環境を提案する	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	良質な木材が容易に入手可能なため、木材をふんだんに使用し、木のぬくもりを感じるような住宅のデザインとする。地域の特性として比較的広い土地が宅地として用意できるため、変形した土地であっても、採光、通風の確保が有効活用可能となるよう、真南向きの建物配置を心がける	◎
④ ①～③の背景	①の背景：太平洋に面した沿岸部地域で潮風が吹くため、塩害対策を重要視している。また、東日本大震災の被災地でもあり、地震対策に関しては重要視度が増している　②の背景：日照時間が長く、夏、太平洋から涼しい風が吹くため、寒さと暑さ、省エネの其々に対策可能な住宅の建て方とする　③の背景：福島県の北部・西部は盆地となっており、寒暖の差が大きく良質な木材の産地であるため、県内では良質な木材の入手が容易である事を踏まえ、木をふんだんに使用したぬくもりのあるデザインの住宅とするようルールを決める　また、いわき市の面積は全国でも上位の広さがあり、宅地を広く確保できるため真南向きへの配置が容易である	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	補助金活用実績なしの施工店をなくすことを優先目標とし、施工店間の格差をなくし足並みをそろえる	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	柱は4寸角以上の木材を使用する	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	断熱材は、熱抵抗値 屋根4.6、天井4.0、壁2.2、外気に接する床3.3、その他の床2.2㎡・k/w以上とする	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	躯体についての標準仕様を設定している	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	構成員の中から、窓口となる事業所を決め、建材、資材の共同購入化を検討している	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	省エネ機器に関し、メーカーおよび型番の統一化を検討している	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	『合理化対策委員会』を設置し、生産の合理化について検討している	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：	合理化委員会と連携し、施策情報の収集をしている	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：	劣化対策等級2相当以上とする	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：	地盤調査の測定個所を最低5ポイントとする	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：	見積書は、専門用語を使用せず、顧客に分かりやすい内容とし、メーカー型番、定価等の明らかなものは提示する	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：	共通標準仕様を反映させた住宅の完成時には『住宅完成見学会』を開催し、グループの信頼性向上に向けた取組み、技術、特徴の周知に努める	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある　→	内容：		
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある　→	内容：		
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある　→	内容：		
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：	安全管理対策や、従業員の健康診断を定期的に行うよう促す	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		特にありません				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）匠のすまい　いわき	（地域型住宅供給対象地域）福島県いわき市、双葉郡 及び 茨城県北部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）ID会	（結成年）2004　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0057-0130	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報蓄積システムにデータを保管する	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：特定の第三者機関を利用する	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局がID番号を管理し、履歴情報の共有化をはかる	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：高度省エネ型についても維持管理計画を作成する	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：震度5強以上の地震発生時には、応急点検・補修を行う	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：共有のWebカレンダーを導入し、定期点検日程を入力する事により確認可能とする	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：木材供給業者主催による木工教室などのイベントを開催する	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：木工教室のイベント開催時に、相談コーナーを開設する	◎
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：定期点検の実施が不可能な場合は、事務局が代理履行可能な構成員を斡旋する	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			住まいの維持管理に関する部分を強化するよう、委員会の設置を目標とする			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：グループ定例会開催時に、施工経験ありの施工店が未経験施工店のために勉強会を行う	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：劣化対策等級2相当以上とする	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：設計図面における記載にて事務局が確認を行う	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：2020年から必須となる省エネ住宅の需要に備え、長寿型住宅・ 高度省エネ型住宅の施工を経験しスムーズに供給可能となるようにする	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：省エネ適合義務化に備え、施工業者社員に限らず、工事請負い技能者も省エネ技術講習を受講するよう声掛けする	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　18		今年度の参加目標人数　5	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　17		今年度の参加目標人数　10	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局より、講習会開催日程の情報を構成員に発信し、受講が容易になるよう便宜をはかる	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			グループ定例会開催時に、住宅施工技術に関するDVD視聴による勉強会を行う 新規にグループ構成員（設計）（施工）として追加登録する事業所は、住宅省エネ技術講習受講済であることを条件とする			◎

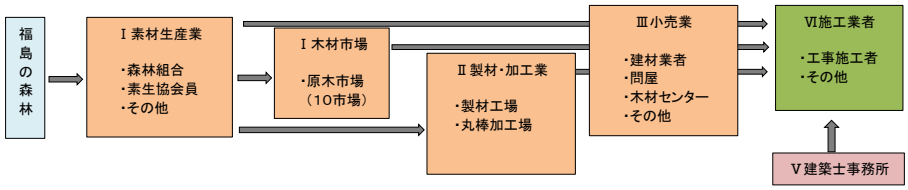
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）匠のすまい　いわき	（地域型住宅供給対象地域）福島県いわき市、双葉郡 及び 茨城県北部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）ID会	（結成年）2004 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0057-0130	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材に福島県産材および茨城県産材、または合法木材（国内・国外）を使用し、下記の証明制度を利用する ・土台　：　県産木材証明制度（福島県）、合法木材証明制度（国内・国外） ・柱　：　県産木材証明制度（福島県）、合法木材証明制度（国内・国外） ・梁・桁　：　県産木材証明制度（福島県）、合法木材証明制度（国内・国外）	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	 □県産木材の一般的な流通フロー	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　木材流通事業者が毎月の在庫一覧の情報を構成員に提供している	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　木材流通事業者が毎月の価格一覧の情報を構成員に提供している	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　木材流通事業者が需要予測の情報を構成員に提供している	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地域の気候・風土に根差した住宅の建て方や様式、デザインを取り入れた住まいを若い世代に提案していく	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		特にありません	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	隣接する双葉郡では、一部を除きほとんどが原発避難が解除され、帰還世帯数は少ないとはいえ、復興住宅建築や既存住宅の建替え、リフォーム、リノベーションの需要が増加している。放射能の線量検査において安全値を維持している良質な福島県産材をふんだんに使用した住宅を提供する事で、福島県産材が安心・安全な地域材であることを周知できるようグループで取り組む	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）匠のすまい　いわき	（地域型住宅供給対象地域）福島県いわき市、双葉郡 及び 茨城県北部
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）ID会	（結成年）2004 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0057-0130	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【匠のすまい　いわき】 高度省エネ型住宅 『ハウスカ』の仕様

■ゼロ・エネルギー住宅 ： 住宅版BELS認証を取得する
■断熱材に、比較的安価で使い勝手と施工性の良いグラスウールを使用する事により、低価格化を追求した住宅となっている

(1) 暖冷房仕様

外皮／設備項目		外皮／設備の仕様
A. 外皮	単位温度差あたりの外皮熱損失量	162.5 W/K
	単位日射強度あたりの日射熱取得量	冷房期: 5.31　暖房期: 5.18
	通風の利用	主居室：通風を利用しない その他の居室：通風を利用しない
	蓄熱の利用	蓄熱を利用しない
B. 暖房設備	運転方式	「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはいずれかに暖房設備機器または放熱器を設置する
	設備仕様	【主たる居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分：区分(い)　容量可変型コンプレッサー：搭載しない 【その他の居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分：区分(い)　容量可変型コンプレッサー：搭載しない
C. 冷房設備	運転方式	「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはいずれかに冷房設備機器を設置する
	設備仕様	【主たる居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分：区分(い)　容量可変型コンプレッサー：搭載しない 【その他の居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分：区分(い)　容量可変型コンプレッサー：搭載しない

Version: 1.14.2　　作成日:2015/06/26 20:20:18

(2) 換気仕様

設備項目	設備仕様
D.換気	壁付け式第二種換気設備または壁付け式第三種換気設備 比消費電力:0.05 W/(㎥/h) 換気回数:0.5回/h
E.熱交換	熱交換型換気を採用しない

(3) 給湯仕様

設備項目		設備仕様
F. 給湯設備	熱源機	電気ヒートポンプ給湯機(CO2系冷媒)(JIS効率: 3)　ふろ給湯機（追焚あり）
	配管	ヘッダー方式(ヘッダー分岐後のすべての配管径が13A以下)
	水栓	台所: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(手元止水) 浴室シャワー: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(手元止水・小流量吐水機能) 洗面: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(水優先吐水)
	浴槽	高断熱浴槽を採用する
G. 太陽給湯		

(4) 照明仕様

設備項目		設備仕様
H. 照明設備	主たる居室	白熱灯の使用：すべての機器において白熱灯を使用していない 多灯分散照明方式の採用：採用する 調光が可能な制御 ：採用する
	その他の居室	白熱灯の使用：すべての機器において白熱灯を使用していない 調光が可能な制御：採用する
	非居室	白熱灯の使用：すべての機器において白熱灯を使用していない 人感センサー：採用する

(5) 発電仕様

設備項目		設備仕様
I. 太陽光発電設備	パネル面数	1面
	その1	システム容量：5.85kW　種類：結晶シリコン系　設置方式:屋根置き形 パネル傾斜:30度　パネル方位：真南から東および西へ15度未満
	その2	********
	その3	********
	その4	********
J.コージェネレーションシステム		**********

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。